

会津北嶺 初の4強



【磐城一会津北嶺】1回裏、会津北嶺1死一、三塁、富山の先制右前打で生還し、仲間に迎えられる渡辺龍(右)

磐城 序盤の失点響く

◇ヨーク開成山▽準々決勝
00020024
180020X11
会津北嶺
(七回コールド)

▽試合時間 1時間45分
【評】好機に打線がつながった北嶺が磐城にコールド勝ち。北嶺は一回、磐城は四回に連続適

●磐城・渡辺龍監督
「外角攻めが多いと分析し、右打者には流し打ちを意識させた。準決勝は一戦必勝で臨む。二回に奪われた8点が痛かった。選手が力を付けてくれたからこそ、8強まで進めた。」

会津北嶺 渡辺龍 打線に火

初回三塁打含む3安打

田、高瀬

会津北嶺は14安打と打線が火を噴いた。1高瀬

初回三塁打を含む3安打で初の4強入りに貢献した。「強い気持ちで思い切り打てた」と晴れやかな表情を見せた。一回無死、真ん中高めの打球をはじき返した。中越え三塁打とし、チームを勢いづけた。二回1死三塁から、右前打で3点目を挙げた。三回も先頭で右前打を放った。相手の反撃をしのぎ、コールド勝ちを決めると、ベンチ入り選手を急めた。仲間と歓喜の輪をつくった。郡山市の富田中3年時、会津北嶺の関係者に多くの選手を集めていると聞いた。「自分たちの代で強くしよう」。強い覚悟で会津地方の新鋭校を選んだ。フライを打ち上げてしまうのが課題。夏に向けて強く低い打球を意識した練習を重ねてきた。この日は中学時代の同級生らが応援に駆け付けた。「良いところを見せられた」と胸を張った。優勝するには遅くさい戦い方が必要と分析する。「どんな展開でも相手より多く得点し、あと2勝してみせる」。初の栄冠へ、リードオフマンは意気をかき立てた。